

# イベント制作スタッフ



## あるあるネタ

1. 「あと5分で開演！」と叫びながら、自分の心が一番バタついている。
2. ステージ袖の狭いスペースが“第二の職場”。
3. 「仕込み」「バラし」と聞くと反射的に腰が痛くなる。

## 初期の失敗

初めての現場で、設営済みのステージ照明のケーブルをうっかり引っ掛けてしまい、スタッフ全員の冷たい視線が…。以来、配線の“通り道”は絶対に最初に確認するようにしています。

## 職業病

養生テープを見るとテンションが上がる。トランシーバーの「ピーッ」の音に過剰に反応し、プライベートでも黒服を見ると“仲間”だと思ってしまう。

## 健康問題

朝から深夜までの設営・撤収作業による腰痛・筋肉痛・睡眠不足が定番。また、立ちっぱなしや機材の持ち運びで関節に負担がかかり、手首・膝を痛める人も多いです。

## その職業に就いている人を讃える

あなたはイベントを支える“無音の指揮者”であり、誰よりも多く走る裏方のプロフェッショナルですね。なぜなら、スポットライトの裏にあるすべての“段取り”と“安全”と“空気づくり”を、あなたがコツコツと整えているからです。あなたが巻いたケーブル一本、張ったテープ一枚が、ステージ上の笑顔と感動を生み出しています。拍手は届かなくても、成功のすべてにあなたがいる。どうか、明日の搬入とあなたの身体、両方を大切に、これからも“完璧な裏方”として舞台を動かし続けてください！